



3・11メモリアルアクション

2013年3月10日(日) 11時-16時
福井市フェニックスプラザ大ホール

～原発のない新しい福井へ～心ひとつに



福井県全域から1200人を越える県民が集う

3月10日(日曜)午前11時、福井市フェニックスプラザ大ホールにて「3・11メモリアルアクション～原発のない新しい福井へ～」が開かれ、福井県全域から1200人を越える参加者がありました。会場では、世界被ばく写真展やはがきアートなど熱心に見入る参加者の姿がありました。ライブでは、親子のうたごえやレゲエシンガー、エーサー団など多彩なステージを楽しみ、トークでは早川篤雄住職が「福島は大量の放射能の影響で地域が消滅した。福島を苦しみを繰り返さないで」と訴えました。集会後会場発着2キロのコースをパレードし「原発のない新しい福井を作ろう!」「もんじゅを廃炉に!」「大飯を止めろ!」と道行く人や乗用車、地域のみなさんへアピールしました。

-早川篤雄住職から福島への訴えがありました-



↑「福島は大量の放射能の影響で地域が消滅し県民は苦しみ、悩み、不安を抱えている」と訴える早川住職。



↑おそろいのキャップを付けてパレードする女性グループ。女性と若者、家族ずれの参加者が目立ちました。

↓保育園児と父兄、保母さんたちによる親子のうたごえ。子どもたちに安全な未来を残そうと願いをこめて歌いました。



↑ステージの横でエアブラシアーティストのDAISUKEさんが即興でライブペインティングを行いパレードで絵を持って歩きました。



↑受付にて、賛同人募集の呼びかけに応じて当日百名を越える賛同人が集まりました。



←会場ブースでは、世界被ばく写真展や福井の未来を描いたはがきアートなどの展示に関心が集まりました。

原発とさよならを

3・11メモリアルアクション

原発のない新しい福井へ

2013年3月10日

フェニックスプラザ 大ホール

↑3月11日に「すべてを断つ」の原発とさよならを

福井県知事宛に申し入れ書を提出しました。

福井県知事宛に申し入れ書を提出しました。

さよなら原発福井県集会 2013 フォトニュース

連絡先 福井県民医連 福井市光陽3-4-18 0776-27-6648

事務局 林 広員 090-8263-6104